

第廿六番 浄流寺（聖観世音菩薩）

＊宗 派 浄土宗

＊御本尊 阿弥陀如来

＊開 山 真誉伝公上人 天正十二年（一五八四）十一月十五日

＊現住職 第三十一世 森 敬吾

＊〒二二三―〇〇五六 横浜市港北区新吉田町三三一七

＊☎〇四五―五九一―一六五三

＊東急東横線「綱島」駅より東急バス①番線「勝田折返所」行 ②番線「新横浜駅」行または「新羽営業所」行にて「貝塚」下車、すぐ前

天正十二年開創以来四百十七年の寺歴をもつ。慶安二年（一六四九）幕府より五石五斗の寺領と御朱印状を付与された。本堂は昭和十二年第廿八世貞雄上人が再建。関東大震災で倒壊した地藏堂は昭和四十一年に再建。梵鐘は寛政五年（一七五三）に鑄造したものであったが、第二次大戦中に供出させられてしまったので、平成元年に新しい梵鐘と鐘楼を再建。寺名の起りである水は、清く豊かで庭園の四季の風情は優れて美しい。

ご 詠 歌

しゆかいざん

きよきながれも

このてらに

だいひのちかい

おらぬかぎりも



（第26番 浄流寺）